

令和6年度 商業振興補助事業審査委員会（第2回）議事録

- 1 日 時 令和6年5月31日(金)14時00分～15時55分
- 2 場 所 横須賀市役所2号館6階261会議室
- 3 出席委員 大場 保男（中小企業診断士）
渡利 恭明（中小企業診断士）
安食 静二（INPIT神奈川県知財総合支援窓口）
佐藤 廣（横須賀商工会議所産業・地域活性課長）
鈴木 博明（神奈川県産業労働局商業流通課主任専門員）
熊澤 彰（横須賀市文化スポーツ観光部商業振興課長）
- 4 事務局 文化スポーツ観光部商業振興課 三本木主査、櫻井、熊野
- 5 傍聴者 0名

6 議事内容

(1)審査スケジュールについて

(事務局)

本日は、にぎわいづくりイベント事業5団体の審査を予定している。

(2)審査方法について

(事務局)

【にぎわいづくりイベント事業】

にぎわいづくりイベント事業は採点を行わず、より良い事業を実施するための意見や助言等をいただきたい。

(3)にぎわいづくりイベント事業

質疑応答

・久里浜商店会協同組合

(委員)

地元グルメのコンテストについて、審査資格や具体的な審査方法、優勝するメリットについて教えて欲しい。

(久里浜商店会協同組合)

出店は久里浜商店会の会員や久里浜観光協会の会員から募集している。コンテスト形式でお客様に投票してもらい、グランプリ等を決める。受賞したら仲間の飲食店で提供してもらったりしている。

(委員)

表彰状やのぼりを貰ったり、マスコミ発表などはあるか。

(久里浜商店会協同組合)

表彰状を渡し、観光協会のホームページやFacebookに掲載される。

(委員)

参加店舗数は何件くらいか。

(久里浜商店会協同組合)

11 店舗～15 店舗くらいになる。

(委員)

1 回優勝したら次の年は参加できないなどの決まりはないか。

(久里浜商店会協同組合)

参加はできるがグランプリの対象にはならない。

(委員)

賞をとったメニューはその後定着しているか。

(久里浜商店会協同組合)

他のイベントなどで提供したりしている。

(委員)

来客のための飲食スペースは用意されているか。

(久里浜商店会協同組合)

用意はしているが、多くの席数はない。

(委員)

立ち食い立ち飲みは疲れて帰ってしまうので、用意できるとよいと思う。

(久里浜商店会協同組合)

食のイベントの時は席数を用意できるが、ペリー祭の時は式典で備品を使うので難しい。

(委員)

上町病院の移転に伴い、何か考えていることはあるか。

(久里浜商店会協同組合)

商店会に未加入の店舗への声掛けや、商店会 MAP の再作成を検討している。

(委員)

マリノスとの連携はどうなっているか。

(久里浜商店会協同組合)

マリノスカレーを作ったので、これから活用することを考えなければならないと思っている。

・上町商盛会商店街振興組合

(委員)

夜市は出店や屋台がでるのか。

(上町商盛会商店街振興組合)

基本的には個店がお店の前で商品を売る。

久しぶりの開催なので、まずはコンパクトにやってみる。

(委員)

灯籠は見て回ると思うが、それ以外に周遊させる仕掛けはあるか。

(上町商盛会商店街振興組合)

今のところない。

今年度開催してみても、課題などを来年度以降に活かせればと思っている。

(委員)

梅まつりの応募券はいくら買えば貰えるか。

(上町商盛会商店街振興組合)

店舗側で決めてもらう。

(委員)

当たった買い物券はどこで使えるのか。

(上町商盛会商店街振興組合)

商盛会の組合の店舗ならどこでも使える券にしようと思う。

(委員)

景品重いものが嫌われるとあるが、どのように調整するか。

他所では詰め放題をやっていた。非常に人気があったし重さも自分で調整可能。

(上町商盛会商店街振興組合)

お客様に選択肢を与えて、重い物が嫌な人は別の景品を選んでもらう。人手もなくいろいろは難しい。

(委員)

アンガージュマンと商店街の連携はどうか。

(上町商盛会商店街振興組合)

コロナ後商店街のお店を手伝う機会も減っている。イベントの福引などは商店街の手が足りず、アンガージュマンの子どもで運営している。

(委員)

今回は商盛会単独で夜市を開催するが、来年度以降全体に広めていこうという
ような話にはなっているか。

(上町商盛会商店街振興組合)

そこまでの話はないが、商盛会としては継続していきたいと思っている。

(委員)

アーケードを撤去したことで灯籠を置きにくくなったなどの影響はないか。

(上町商盛会商店街振興組合)

特にない。

・ヨコスカダウンタウンクラブ

(委員)

既に開催されたキッズフェスの中で、何が一番人気だったか。

(ヨコスカダウンタウンクラブ)

全て甲乙つけがたいくらい盛況だった。

(委員)

抽選会で経済効果を図るために 1,000 円で抽選券を貰える設定はどうだったか。

(ヨコスカダウンタウンクラブ)

イベントは盛況だったが、ガラポンが回る回数は予想を下回った。

(委員)

今後の対策は考えているか。

(ヨコスカダウンタウンクラブ)

イベント自体は盛況だったが、ガラポンがイベントに埋もれてしまった。
このイベントが来街に繋がればよいと思う。

(委員)

明日開催される「ゆかた DE スカブラ」は予約が入っているか。

(ヨコスカダウンタウンクラブ)

予約は埋まってきている。

(委員)

ヘアセットもできるのか。

(ヨコスカダウンタウンクラブ)

今回はヘアセットもできる。

(委員)

キッズエンジニア体験は子供たちがたくさん来たか。

(ヨコスカダウンタウンクラブ)

一度に4ヶ所で行い、盛況だった。

(委員)

地元のお店にも協力してもらうのはどうか。

(ヨコスカダウンタウンクラブ)

街市は地元のお店に依頼しているが、多忙なのでイベントの現場に出てくるのが難しい。ワンコインでお弁当の販売などはできている。

(委員)

横浜の六角橋で、「ドッキリ闇市」というイベントが定期的開催されている。
ディープな内容だが、定期ファンもついているイベント。参考にしてみてもは。
また、体験ものは子どもに喜ばれる。

(ヨコスカダウンタウンクラブ)

最終的に街ゼミのようなワークショップ的なものができたらと思っている。

・一般社団法人リドレ商店会

(委員)

リドレマルシェをやらない月はあるか。

(一般社団法人リドレ商店会)

年間12回はできており、農家さんの作った野菜を使ったお弁当を販売している。

(委員)

月によって出店数は変わるのか。

(一般社団法人リドレ商店会)

だいたい1～2農家さんが出店する。

近年は新たな試みとして山形の農家さんに出店してもらい、好評だった。

(委員)

今後、さらにほかの地域と連携していくのはどうか。

(一般社団法人リドレ商店会)

うまく調整できれば連携していきたい。

(委員)

大抽選会では会員の中でどれくらいの店舗が参加したか。

(一般社団法人リドレ商店会)

事務所や医療関係などは参加難しいところもあるが、参加できるところはほとんど参加していた。

(委員)

業種の偏りを逆手にとって、何かできないか。

(一般社団法人リドレ商店会)

街の真ん中にあり患者さんが来るので、自分のところの宣伝だけではなく、デジタルサイネージの中で広報をして、市内に寄ってもらえるようにしている。また、お互いの商品を紹介し合って、商店街の中で連携している。

(委員)

ホームページの更新はあまりしていないか。

(一般社団法人リドレ商店会)

ホームページの更新はあまりできていないが、Facebook でイベントなどの情報をお知らせしている。

また、YouTube でリドレチャンネルの配信をされていて、地元のミュージシャンなどを取り上げている。

(委員)

ミュージシャンとはかなり距離が近いのか。

(一般社団法人リドレ商店会)

オープン当初からミュージシャンの方と繋がりがあり、定期的に演奏してもらっている。

(委員)

出店者の個別の情報などが分かるようにするのはどうか。

(一般社団法人リドレ商店会)

直近のイベントは、タウンニュースや神奈川新聞で取り上げてもらったり、商店が個々に SNS で発信している。

・三笠ビル商店街協同組合

(委員)

集客イベントが周辺で開催される際に、店舗に来てもらう工夫をしているか。

(三笠ビル商店街協同組合)

まだ個々の店舗に来てもらう工夫までは考えられていないが、今年については、とにかく商店街に足を運んでもらって、新しい店舗を知ってもらうことが重要だと思っている。

(委員)

飲食店の割合はどれくらいか。

(三笠ビル商店街協同組合)

全体の1割ほどが飲食店となっている。

(委員)

以前、三笠ビル商店街で商店街ツアーをやっていたが、自分の商売を説明することで改めて振り返って考えられるので、店舗にとってもいいことだと思うが、そういった取り組みは行うか。

(三笠ビル商店街協同組合)

面白かったので、またやりたいと思う。

(委員)

去年のハロウィンは盛況だったか。

(三笠ビル商店街協同組合)

3年前からコスプレイヤーを呼んでお菓子を配ってもらっている。

今後の課題として、幅広い層に来てもらうための工夫を考えないといけないと思う。

一去年はフェイスペイントを行ったが、家族連れに反響があったと思う。

(委員)

仮装などを用意していない家族連れに、フェイスペイントをしてイベントに参加してもらえば集客に繋がるかもしれない。

(三笠ビル商店街協同組合)

前回やった際は、評判がよくてペイント待ちの列ができた。

(委員)

仮装は大変なので、現地でやってもらえればイベントに参加するハードルが下がると思う。

(三笠ビル商店街協同組合)

一去年はペイントできる人が2人だったが、人数を増やして対応した方がよいかもしれない。

(4)その他

(事務局)

今後の審査会スケジュールについては、第4回までは日程を決定。第5回については、申請状況等を見ながら後日調整をさせていただく。

以上で商業振興補助事業(第2回)を終了する。

商業振興補助事業審査委員会 次第

日 時 令和6年5月31日(金) 14時00分～

会 場 横須賀市役所 2号館 6階 261会議室

1 開 会

2 議 題

(1) 商店街にぎわいづくり事業補助金の審査について

ア にぎわいづくりイベント事業

(2) その他

3 閉 会

商業振興補助事業審査委員会条例

(設置)

第1条 本市の商業の振興を図るための補助金に対して交付申請のあった事業の審査に関し、市長の諮問に応ずるため、商業振興補助事業審査委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 委員会は、委員6人をもって組織する。

2 委員は、商業振興に関し専門知識を有する者及び市職員のうちから市長が委嘱し、又は任命する。

3 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

第3条 委員会に委員長を置き、委員が互選する。

2 委員長は、会務を総理し、会議の議長となる。

3 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長が指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第4条 委員会の会議は、委員長が招集する。

2 委員会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。

(委員以外の者の出席)

第5条 委員会は、必要に応じて委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(その他の事項)

第6条 この条例に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の同意を得て委員長が定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成25年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 第2条第3項の規定にかかわらず、この条例の施行後初めて委嘱され、又は任命された委員及び部会員の任期は、平成26年3月31日までとする。

附 則

この条例は、平成26年4月1日から施行する。

商店街にぎわいづくり事業補助金交付要綱

(総則)

第1条 地域の特性に対応した機能を高め、活力とにぎわいのある商店街づくりを進めるため、市内商店街団体が行う事業に対する補助金の交付については、補助金等交付規則（昭和47年横須賀市規則第33号。以下「規則」という。）に定めがあるもののほか、この要綱の定めるところによる。

(定義)

第2条 この要綱において、次に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

(1) 商店街団体 商業者等が地域的に組織した次に掲げるものをいう。

ア 商店街振興組合

イ 商店街協同組合

ウ ア及びイに掲げるもののほか、法人化された商店街団体

エ アからウまでに掲げるもののほか、任意の商店街団体で市長が認めるもの

(2) コミュニティスペース 商店街利用者の交流を図ることができる場所のことをいう。

(補助対象事業)

第3条 補助の対象となる事業は、商店街団体が行う次に掲げる事業で、第1号に掲げる事業については原則として補助金の交付申請を行った年度内に完了するものとし、第2号、第3号及び第4号に掲げる事業については、補助金の交付申請を行った年度を含めて3年度までの間に完了するものとする。ただし、市長が特に認める場合は、この限りでない。

(1) にぎわいづくりイベント事業 次に掲げる販売促進を伴うイベント等の事業をいう。

ア まつり等の催物

イ 各種教室及び講習会

ウ 各種コンクール及び展示会

エ 期間を限定した大売出し

オ その他市長が適当と認める事業

(2) 集客力向上モデル事業 将来にわたって商店街の競争力や集客力強化を図るために、次に掲げる新規性や独創性のある事業で、かつ、取組みや効果に継続性や持続性があると認められるものをいう。

ア 子育て世帯（18歳未満の子が同居する世帯をいう。）の商店街利用を

促進するサービスの提供

イ 高齢者及び障害者が安心して利用できる商店街にするためのサービスの提供

ウ 商店街独自の商品の開発

エ 商店街活性化に関する事業計画の策定、事業の運営等に係るコンサルタントを活用

オ その他市長が適当と認める事業

(3) 商店街地域資源活用事業 商店街団体が各々の地域資源を活用し、当該商店街の活性化を図るための事業

(4) 商店街空き店舗活用事業 商店街団体が魅力や集客力向上のために、商店街内の空き店舗を新たに借り上げ、コミュニティスペースを作成し、年間を通じて様態を変えて運用する事業

2 前項第2号に掲げる事業にあっては、同一の商店街団体が既に補助金を受けた際の事業内容と類似した内容の場合は、補助の対象としない。

(事業の公募)

第4条 補助金の交付を受けようとする商店街団体は、市長があらかじめ指定した期間内に希望調書を作成し、市長に申請するものとする。

(事業の選定)

第5条 市長は、前条の希望調書の提出を受けたときは、その内容を審査し、適当と認めたときは補助対象の事業として選定するものとする。この場合において、市長は、必要に応じ、当該希望調書を提出したもの及び商店街の振興に関し専門的知識を有する者の意見を聴くものとする。

(補助対象経費)

第6条 補助対象となる経費（以下「補助対象経費」という。）は、前条の事業の実施に要する経費のうち、次に掲げるものとする。

(1) 施設及び設備の借上料

(2) 施設及び設備（第2条第1号エに該当する商店街団体が行う第3条第1項第1号、第2号及び第3号に掲げる事業にあっては、減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和40年3月31日大蔵省令第15号）で規定する耐用年数3年以内のものに限る。）の購入費

(3) 装飾費

(4) 印刷費（開催案内、宣伝ポスター等）

(5) 教材費（テキスト等事業の実施に直接必要なもの）

(6) 報償費（講師謝金、商店街モニター謝金等）

(7) 委託費

(8) 原材料費

(9) その他市長が必要と認める経費

- 2 前項の規定にかかわらず、補助の対象となる事業の実施に伴う事業収入の額及びこの要綱の規定による補助金と同様の趣旨の他の補助金等の交付（国、県その他団体によるものを含む。）を受けている場合における当該補助金等の額については、補助対象経費の総額から差し引くものとする。

（補助金額）

第7条 補助金額は、予算の範囲内において、次の表の左欄に掲げる事業区分に応じそれぞれ同表の中欄に定める補助金額（同表右欄に掲げる額を限度とする。）を合計した額とする。

事業区分	補助金額		補助限度額
第3条第1項第1号に掲げる事業	補助対象経費の総額÷3 ただし、補助対象経費の総額の下限額は30万円とする。		200万円
第3条第1項第2号に掲げる事業	補助対象経費の総額×2÷3 ただし、補助対象経費の総額の下限額は30万円とする。		200万円
第3条第1項第3号に掲げる事業	補助対象経費の総額×2÷3		100万円
第3条第1項第4号に掲げる事業	第6条第1項第1号のうち、空き店舗の借上料	補助対象経費の総額÷2	100万円
	空き店舗の借上料以外の経費	補助対象経費の総額÷2	50万円

- 2 前項の規定により算出した補助金額に1,000円未満の端数があるときは、その端数金額は切り捨てるものとする。

（申請手続き等）

第8条 第5条の規定により選定された商店街団体は、市長があらかじめ指定した期間内に補助金等交付申請書を提出しなければならない。

- 2 規則第4条第3号に規定する補助金の交付申請に添付するその他の参考と

なる書類は、次に掲げるものとする。

- (1) 商店街団体会則
 - (2) 商店街団体会員名簿
 - (3) 当該事業の実施について議決した総会等の議事録の写
 - (4) その他市長が必要と認める書類
- (書類等の保管)

第9条 規則第8条に規定する書類及び帳簿等は、当該補助事業の完了した市の会計年度の翌年度から5年間保管しなければならない。

(実績報告)

第10条 規則第10条に規定する市長の定める書類は、次に掲げるものとする。

- (1) 事業内容が確認できる書類
- (2) 商店街にぎわいづくり事業収支明細書(別記様式)
- (3) 補助対象経費に係る支払領収書の写
- (4) その他市長が必要と認める書類

附 則

この要綱は、昭和57年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、昭和58年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成元年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成3年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成6年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成8年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成10年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成14年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この要綱は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 生き生き商店街サポート事業補助金交付要綱（平成20年4月1日制定）は、廃止する。

附 則

- 1 この要綱は、平成26年4月1日から施行する。
- 2 空き店舗出店奨励金交付要綱（平成21年3月4日制定）は、廃止する。

附 則

この要綱は、平成26年8月18日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成31年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和5年4月1日から施行する。

別記様式（第10条関係）

商店街にぎわいづくり事業収支明細書

（収入の部）

（単位 円）

科 目	予 算 額	決 算 額	備 考
市 補 助 金			
自 己 資 金			
そ の 他			
計			

（支出の部）

（単位 円）

科 目	予 算 額	決 算 額	備 考
計			

タイムスケジュール

資料 2

資料 NO.	時間	事業区分				団体名	事業名
		モデル	地域資源	空き店舗	にぎわい		
	14:00 ~ 14:05	開会あいさつ、審査会実施方法の確認等					
4-1	14:05 ~ 14:25				○	久里浜商店会協同組合	・鯉のぼりの展示 ・2024久里浜ベリー祭 ・久里浜第12回食の祭典＆ハロウィンフェスティバル ・2024久里浜クリスマスフェスタ
4-2	14:25 ~ 14:45				○	上町商盛会商店街振興組合	・「い〜じゃんうわまち元気祭」灯ろう夜市 ・「い〜じゃんうわまち元気祭」秋の収穫祭 ・「い〜じゃんうわまち元気祭」梅まつり
4-3	14:45 ~ 15:05				○	ヨコスカダウンタウンクラブ	・よこすかキッズフェスティバル2024 ・ゆかた DE スカブラ ・よこすかハロウィンフェスティバル2024 ・街市ーよこすか
	15:05 ~ 15:15	休憩(10分)					
4-4	15:15 ~ 15:35				○	一般社団法人リドレ商店会	・LIDRE マルシェ ・LIDRE 街角ライブ ・LIDRE 感謝祭 ・イルミネーション 装飾事業
4-5	15:35 ~ 15:55				○	三笠ビル商店街協同組合	・ハロウィン in ミカサ ・歳末恒例大ガラポン抽選大会

1 商店街にぎわいづくり事業補助金 審査方法について

(1) 補助金申請区分について

商店街にぎわいづくり事業補助金には、以下の4種類の申請区分を設けています。

ア にぎわいづくりイベント事業

対象事業：商店街が賑やかしや集客などのため、主に定期的に取り組んでいる販売促進を伴うイベント等の事業。

補助率：1/3

限度額：200万円

イ 集客力向上モデル事業 ※採択事業

対象事業：商店街が新たに取る、将来にわたって商店街の競争力・集客力強化を図る新規性・独創性があり、かつ取り組みや効果に継続性・持続性がある事業。

補助率：2/3

限度額：200万円

ウ 商店街地域資源活用事業 ※採択事業

対象事業：商店街が既に商店街の地域内で認知されている本市地域資源を活用し、地域外へのPRを進め、商店街の活性化を図るための事業。

補助率：2/3

限度額：100万円

エ 商店街空き店舗活用事業 ※採択事業

対象事業：商店街が魅力や集客力向上のために、新たに、商店街の空き店舗を借り上げ、それを活用してコミュニティスペース等を作成し、年間を通じて、様態を変えて運用する事業。

補助率：1/2

限度額：最大3年間の継続補助とする

	1年目	2～3年（予定）
家賃	100万円	100万円
家賃以外の経費	50万円	30万円

(2) 審査の実施目的について

申請区分ごとに以下の目的で審査を行います。

ア にぎわいづくりイベント事業

審査目的：採点を行わず、審査員からの意見や助言等を提供すること

イ 集客力向上モデル事業

審査目的：別添採点表に基づき事業を採点し、補助採択の合否を決定すること

ウ 商店街地域資源活用事業

審査目的：別添採点表に基づき事業を採点し、補助採択の合否を決定すること

エ 商店街空き店舗活用事業

審査目的：別添採点表に基づき事業を採点し、補助採択の合否を決定すること

(3) 採点方法について

別添採点表に基づき、4項目×各5点＝20点満点で評価を行います。

審査委員の合計が70%を超えるものを採択します。

(例) 審査員が6名の場合、120点満点中84点を超えるものを採択

⇒ 70%を超える事業

① 採択 (補助率2/3) (採択にあたって条件を付すものを含みます)

⇒ 70%以下の事業

② にぎわいづくりイベント事業に該当する事業 (販売促進を伴うイベント等の事業)
⇒ にぎわいづくりイベント事業補助金の申請として受付 (補助率1/3)

(4) 採点基準

4つの審査項目について5段階で評価します。

各項目とも「3」を採択基準ラインとします。

配点	審査項目への適合
5	審査項目の内容を十分に満たしている
4	⇕
3	審査項目の内容を概ね満たしている
2	⇕
1	審査項目の内容を満たしていない

にぎわいづくりイベント事業 希望調書

資料 4

5月31日分

NO.	審査実施 時間	団体名	事業名
1	14:05 ~ 14:25	久里浜商店会協同組合	・鯉のぼりの展示 ・2024久里浜ベリー祭 ・久里浜第12回食の祭典&ハロウィンフェスティバル ・2024久里浜クリスマスフェスタ
2	14:25 ~ 14:45	上町商盛会商店街振興組合	・「い〜じゃんうわまち元気祭」灯ろう夜市 ・「い〜じゃんうわまち元気祭」秋の収穫祭 ・「い〜じゃんうわまち元気祭」梅まつり
3	14:45 ~ 15:05	ヨコスカダウンタウンクラブ	・よこすかキッズフェスティバル2024 ・ゆかた DE スカブラ ・よこすかハロウィンフェスティバル2024 ・街市ーよこすか
4	15:15 ~ 15:35	一般社団法人リドレ商店会	・LIDRE マルシェ ・LIDRE 街角ライブ ・LIDRE 感謝祭 ・イルミネーション 装飾事業
5	15:35 ~ 15:55	三笠ビル商店街協同組合	・ハロウィン in ミカサ ・歳末恒例大ガラポン抽選大会

令和 6 年度 商店街にぎわいづくり事業補助金 希望調査

(にぎわいづくりイベント事業)

○申請者

団体名	久里浜商店会協同組合		会員数	185
住所	[REDACTED]		組織 形態	☒ 法人 ☐ 任意
代表者	[REDACTED]			
記入者	[REDACTED]	TEL	[REDACTED]	
		E-mail	[REDACTED]	

○補助金申請額

各事業費の合計	申請額
(1,440,000 円) 1/3→ (	480,000 円)
※ 対象事業費の下限額 30 万円	※ 補助限度額 200 万円
(千円未満切捨て)	

【市：事務処理欄 予算との差額 円】

○事業内容

※別紙に記入

○商工相談員の派遣

※審査会において、商工相談員が専門的な知見から、事業実施にあたっての助言等を行いますが、その後も継続的なコンサルティングを希望される場合は、定期的な商工相談員の派遣が可能です（初回費用無料）。継続したコンサルティングの希望の有無を下記にご記入ください。

☐ 商工相談員の派遣を希望する	☒ 商工相談員の派遣を希望しない
--	--

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
1	鯉のぼりの展示
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	京急久里浜駅周辺の商店街の衰退と、協同組合加盟の会員店舗の
	売上減少を止めるため。以下のイベントを実施して商店街の集客力
	の向上と商店街の活性化及び協同組合加盟店の売上増加を目的
	として行う。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	子どもの日に合わせてはろ一ど通りと黒船仲通りに鯉のぼりを展示。
実施時期	2024/4/2～2024/5/5
実施場所	京急久里浜駅前通り（はろ一ど通り）
事業のセールスポイント	鯉のぼりの展示で久里浜商店街知ってもらって久里浜商店街の魅力を感じてもらい集客に繋げる

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	1		
広報手段	SNS、タウンニュース広告		
広報範囲	商店街Xのフォロワー1600人 タウンニュース横須賀版読者7万人	広報対象人数	70,000人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	経費削減と人で不足により、イベントは開催しないこととした。		
【目標】 商店街で掲げる目標	多くの方にきてもらい久里浜商店街を認知してもらう。		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	500人	通常時	300人
今後の展開	商店会員の交流を深め、今後の商店街活動に繋げていく。		
事業費と内訳	費目	金額	備考
	鯉のぼり設置費用	180,000	
	合計	180,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
2	2024 久里浜ペリー祭
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	京急久里浜駅周辺の商店街の衰退と、協同組合加盟の会員店舗の 売上減少を止めるため。以下のイベントを実施して商店街の集客力 の向上と商店街の活性化及び協同組合加盟店の売上増加を目的 として行う。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	ペリー祭に協賛し、駅前通りを歩行者天国にしてヒーローショーや バンド演奏、各種の模擬店等のイベントを実施する。
実施時期	2024/7/13(土)
実施場所	京急久里浜駅前通り（はろーど通り）
事業のセールスポイント	花火を見に来る方たちに久里浜商店街を知ってもらって久里浜商店街の魅力を感じてもらい集客に繋げる

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	2		
広報手段	SNS、タウンニュース広告		
広報範囲	Xのフォロワー1600人 タウンニュース横須賀版読者7万人	広報対象人数	70,000人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	昨年は花火大会が中止になり商店街に人が集中してしまい、危険な 状態だったので混雑した場合の時を想定して開催する。		
【目標】 商店街で掲げる目標	多くの方にきてもらい久里浜商店街を認知してもらう。		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	5,000人	通常時	300人
今後の展開	イベントを通じて商店会員の交流を深め、今後の商店街活動に 繋げていく。		
事業費 と 内 訳	費目	金額	備考
	ヒーローショー	500,000	
	イベント司会料	20,000	
	バンド出演料	20,000	
	合計	540,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
3	久里浜第12回食の祭典&ハロウィンフェスティバル
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	京急久里浜駅周辺の商店街の衰退と、協同組合加盟の会員店舗の
	売上減少を止めるため。以下のイベントを実施して商店街の集客力
	の向上と商店街の活性化及び協同組合加盟店の売上増加を目的
	として行う。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	ハロウィンに合わせて駅前通りを歩行者天国にしてパフォーマンス、バンド、
	各種の模擬店等を実施する。
	久里浜観光協会と共催で、久里浜地域の飲食店に協力していただき、
	地元グルメのコンテストを開催する。
実施時期	2024/10/26(土)
実施場所	京急久里浜駅前通り (はろーど通り)
事業のセールスポイント	お子様対象の仮装イベントと食の祭典のコラボイベントで久里浜商店街の魅力を知ってもらい、集客に繋げる。

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	3		
広報手段	SNS、タウンニュース広告		
広報範囲	Xのフォロワー1600人 タウンニュース横須賀版読者7万人	広報対象人数	70,000人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	昨年別々で開催していた食の祭典とハロウィンを合体させて		
	イベントを開催する。		
【目標】 商店街で掲げる目標	多くの方にきてもらい久里浜商店街を認知してもらう。		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	2,000人	通常時	300人
今後の展開	イベントを通じて商店会員の交流を深め、今後の商店街活動に		
	繋げていく。		
事業費 と 内 訳	費目	金額	備考
	イベント司会料	20,000	
	衣装、装飾費	30,000	
	配布用お菓子	30,000	
	バンド出演料	20,000	
	合計	100,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
4	2024久里浜クリスマスフェスタ
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	京急久里浜駅周辺の商店街の衰退と、協同組合加盟の会員店舗の
	売上減少を止めるため。以下のイベントを実施して商店街の集客力
	の向上と商店街の活性化及び協同組合加盟店の売上増加を目的
	として行う。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	久里浜観光協会と共催でクリスマスイベントを開催。
	地元幼稚園、保育園の児童にサンタクロースの絵を描いてもらい
	イベント当日に展示する。ポニー乗馬体験、サンタクロースとの
	撮影会を実施予定。
	商店会会員による各種模擬店とFマリノスのブース等も予定。
	商店街にクリスマスイルミネーションを装飾する。
実施時期	2024/12/21(土)
実施場所	京急久里浜駅前通り（はろーど通り）
事業のセールスポイント	ポニー乗馬と絵の展示など、家族で参加しやすいイベントを実施して一緒に来る親御さんに久里浜商店街知ってもらって久里浜商店街の魅力を感じてもらい集客に繋げる

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	4		
広報手段	SNS、タウンニュース広告		
広報範囲	Xのフォロワー1600人 タウンニュース横須賀版読者7万人	広報対象人数	70,000人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	昨年はコロナの影響でサンタクロースの手配ができなかったので 今年は呼べるようにしたいです。		
【目標】 商店街で掲げる目標	多くの方にきてもらい久里浜商店街を認知してもらう。		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	1,500人	通常時	300人
今後の展開	イベントを通じて商店会員の交流を深め、今後の商店街活動に 繋げていく。		
事業費と内訳	費目	金額	備考
	イベント司会料	20,000	
	イルミネーション	600,000	
	合計	620,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

令和 6 年度 商店街にぎわいづくり事業補助金 希望調査

(にぎわいづくりイベント事業)

○申請者

団体名	上町商工会商店街振興組合	会員数	43
住所		組織形態	☒ 法人
代表者			☐ 任意
記入者		TEL	046-822-1438
		E-mail	

○補助金申請額

各事業費の合計	申請額
(951,000 円) 1/3 → (317,000 円)	
※ 対象事業費の下限額 30 万円	※ 補助限度額 200 万円
(千円未満切捨て)	

【市：事務処理欄 予算との差額

円】

○事業内容

※別紙に記入

○商工相談員の派遣

※審査会において、商工相談員が専門的な知見から、事業実施にあたっての助言等を行います。その後も継続的なコンサルティングを希望される場合は、定期的な商工相談員の派遣が可能です(初回費用無料)。継続したコンサルティングの希望の有無を下記にご記入ください。

☐ 商工相談員の派遣を希望する☒ 商工相談員の派遣を希望しない

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
1	「いんげんうわまち元禄祭」 灯ろう夜市
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	上町商登会が始めた「灯ろう夜市」 上町商店街連合会で中止が決まった為 実施する事になりました。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	灯ろうの絵を募集してその絵を商登会が 灯ろうにしてアーケード内に置く。灯ろうの 数は50～100個の予定。 近くの幼稚園3件にも声をかける 浴衣を着た子供から大人まで多数集まる 組合各店もこの日は工夫して何かしらを 実施。 「ゴージャのカーテン」は次年度実施予定
実施時期	令和6年7月12日(金)13日(土)
実施場所	上町商登会大通り
事業のセールスポイ ント	絵を書いた人が自分の灯ろうを見つけて、 家族で写真を撮っている。後日灯ろうを さしあげる。

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 No.	/		
広報手段	店頭ポスター マーケット内放送・手配りチラシ		
広報範囲	上野 三田台 田戸台 富境町・不斗町	広報対象人数	10,000 人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	5~6年ぶりなので原点に帰り、出来る事 からやっていきたい。		
【目標】 商店街で掲げる目標	各店の来店者 15% 増で...		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	10,000 人	通常時	1,000 人
今後の展開	商売会ある限りずっとやっていきたい。		
事業費と内訳	費目	金額	備考
	GP刷費	80,000	店頭ポスター・チラシ 応募申込書等
	報償費	100,000	灯籠製作費
	消耗品費	30,000	ダンボール・ハンマー等他
	合計	210,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
2	「いーじゃんうわまち元祿祭」 秋の収穫祭
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	商店街に来られたお客様に楽しくお買物 をしていただき商店とのふれ合いを深め ちおいに楽しんでいただき又「アンガジヤンボ」の のスタッフや若者に参加して経験してもらう 為はこのイベントを行う。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	秋の収穫物に加え三浦半島の物産を カラホンの景品にし、空クジなしの末等でも 新米1合がもらえる大人気のイベントです 菓子店の詰め合わせも予定
実施時期	令和6年10月下旬
実施場所	上町商會会大通り 事務所前
事業のセールスポイ ント	福引券1枚でカラホンが1回でするまで 個店の売上げが増加します

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 No.	2		
広報手段	千原の新聞紙込・手配り千原・アパード内放送		
広報範囲	上町・海田台・江戸台 宮工見町・入斗町	広報対象人数	10,000 人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	景品の重い物が さらわれる 事が多いので 改善する。		
【目標】 商店街で掲げる目標	各店の来店者 10% 増加		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	5,000 人	通常時	1,000 人
今後の展開	景品に海鮮物を入れればと。		
事業費と内訳	費目	金額	備考
	EP刷費	65,000	ポスター・チラシ抽選券EP刷
	報償費	350,000	景品抽選所PVX料
	委託費	40,000	折込代
	消耗品費	1,000	袋・テープ
	合計	456,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
3	「いーゼやんうわまち元氣祭」 梅まつり
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	梅の花の咲く寒い時に商店街を訪れ利用 されるお客様に楽しく朗らかにお買物をして いただき、お客様と商店とのふれ合いを深め 楽しい会話で賑わう街を演出する為 組合の女性部が中心となり実施。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	お買物で応募券をもらい5~6カ所の 投票箱に入れてもらい「お買物券」¥5,000- 分が50名様に当たるイベントです
実施時期	令和7年2月中旬
実施場所	上町商店会大通りアーケード内
事業のセールスポイ ント	「お買物券」¥5,000-が魅力

(にぎわいづくりイベント事業)

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	3		
広報手段	店頭ポスター・チラシ・アケート内放送		
広報範囲	上町・深田台・田代台 富坂町・本八木町	広報対象人数	10,000 人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	当てるお買物券の金額と当てる人数を考慮中		
【目標】 商店街で掲げる目標	各店の集客者 10%増		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	4,000 人	通常時	1,000 人
今後の展開	うわまち寄席が調整できず中止としました その予算を景品(お買物券)にしたところ お客様・組合員からも好評だった為 これ一本で行なっていきたい。		
事業費と内訳	費目	金額	備考
	印刷費	35,000	ポスター・チラシ・応募券
	報賞費	250,000	景品・お買物券
	合計	285,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

令和 6 年度 商店街にぎわいづくり事業補助金 希望調査

(にぎわいづくりイベント事業)

○申請者

団体名	ヨコスカダウンタウンクラブ		会員数	4
住所	[REDACTED]		組織 形態	☐ 法人 ☒ 任意
代表者	[REDACTED]			
記入者	[REDACTED]	TEL	[REDACTED]	
		E-mail	[REDACTED]	

○補助金申請額

各事業費の合計	申請額
(3,181,000 円) 1/3→ (	1,060,000 円)
※ 対象事業費の下限額 30 万円	※ 補助限度額 200 万円
(千円未満切捨て)	

【市：事務処理欄 予算との差額 円】

○事業内容

※別紙に記入

○商工相談員の派遣

※審査会において、商工相談員が専門的な知見から、事業実施にあたっての助言等を行います。その後も継続的なコンサルティングを希望される場合は、定期的な商工相談員の派遣が可能です(初回費用無料)。継続したコンサルティングの希望の有無を下記にご記入ください。

☐ 商工相談員の派遣を希望する	☒ 商工相談員の派遣を希望しない
--	--

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
1	よこすかキッズフェスティバル 2024
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	当事業は、子供向けの企画を充実させることにより、ファミリー層及びその祖父母世代の横須賀中央地区への来街を促し、商店街組合員店舗の再認知や消費の喚起につなげることを目的とします。また、横須賀中央地区が、当該層・世代間で普段使い場として認識が共有されるきっかけとなることも期待します。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	リドレ横須賀会場（集客見込：1000 人） ・第 26 回街市（商品・サービス PR 及び販売、体験 等） ・キッチンカーやブース出展などによる飲食物の販売 ・リドレ街角ライブ ・スリッパ卓球 ・フリマ ・段ボール迷路 かながわ信金本店営業部会場（周辺）（集客見込：1500 人） ・商店街の逸品が当たるガラポン抽選会 ・キッズエンジニア体験、EV 車の展示 ・やぎさんふれあい体験（えさやり、さんぽ 他） ほか、横須賀中央地区を巡る、「ブロンズ像ワードラリー」を実施
実施時期	令和 6 年 4 月 28 日（日）11～16 時
実施場所	リドレ横須賀、かながわ信金本店営業部 他
事業のセールスポイント	街市や飲食物の販売、街角ライブなど成人の楽しめるイベントもさることながら、キッズエンジニア体験（職業体験）、やぎさんふれあい体験（動物とのふれあい）、段ボール迷路など、特にお子様が楽しめる体験型のイベントも数多く企画しております。

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	1			
広報手段	チラシ（新聞折込、配架）、ポスター			
広報範囲	横須賀中央地区周辺	広報対象人数	7,500 人～	
前年度からの改善 (定例事業の場合)	キッズエンジニア体験や、やぎさんふれあい体験、段ボール迷路など 体験型のイベントを増やしました。			
【目標】 商店街で掲げる目標	当日の経済効果：400,000 円（1,000 円以上のレシート提示をガラポン 抽選会の参加条件の一つとし、レシートの枚数で効果測定を行う。）			
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	5,500 人	通常時	4,000 人	
今後の展開	CSR として、こどもに向き合う活動に取り組む団体・企業との交流を 増やし、お子様に向けた体験型イベント等の企画力を付け事業に反映 させていきたい。			
事業費 と 内 訳	費目	金額	備考	
	会場運営費	366,000	会場申請・イベント制作	
	広告宣伝費	350,000	ポスター作成、チラシ作成・折込	
	報償費	250,000	景品購入、企画誘致	
	その他	30,000	保険、道路占用料 他	
	合計	996,000		

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
2	ゆかた DE スカブラ
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	日本の伝統的和装であり、夏の風物詩であるゆかたを着用し、横須賀中央地区を散策することで、秋のハロウィンのように非日常的な体験を通し、または、普段着の来場者（来街者）にとっても、そのような空間に身を置くことで、中央地区商店街やその取組みに関心を持っていただき、日常的な来街の増加が促されることを企図します。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	リドレ横須賀会場（周辺）（集客見込：1000 人） ・第 27 回街市（商品・サービス PR 及び販売、体験 等） ・キッチンカーやブース出展などによる飲食物の販売 ・リドレ街角ライブ ・縁日 ・三浦半島大収穫祭 かながわ信金本店営業部会場（周辺）（集客見込：1500 人） ・商店街の逸品が当たるガラポン抽選会 ・筆ロックライブペイント（作家による作品創作実演） ・やぎさんふれあい体験（えさやり、さんぽ 他） ほか、横須賀中央地区を巡る、「ブロンズ像ワードラリー」を実施
実施時期	令和 6 年 6 月 1 日（土）11～16 時
実施場所	リドレ横須賀、かながわ信金本店営業部前、中央大通り沿道 他
事業のセールスポイント	本事業は「ゆかた」をテーマに、ゆかたの無料着付けサービスを来場者に向けて提供したり、他運営団体の協力を得てブース出展（マルシェ）数を強化する、ワードラリーを実施するなど、ゆかたで初夏の横須賀中央地区の散策を満喫できるコンテンツを多数企画しました。

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	2		
広報手段	ポスター、地元紙（記事）		
広報範囲	横須賀中央地区 および 横須賀市全域	広報対象人数	70,000 人
前年度からの改善 （定例事業の場合）			
【目標】 商店街で掲げる目標	当日の経済効果：400,000 円（1,000 円以上のレシート提示をガラポン 抽選会の参加条件の一つとし、レシートの枚数で効果測定を行う。）		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	5,500 人	通常時	4,000 人
今後の展開	イベント出展者にゆかたの着用を協力していただくなど、会場全体 でイベントのコンセプトを前面に押し出していく工夫をしたい。 （本年度も一部出展者にはゆかた着用の協力を依頼する予定）		
事業 費 と 内 訳	費目	金額	備考
	会場運営費	120,000	会場申請 他
	広告宣伝費	160,000	ポスター作成 他
	報償費	250,000	景品購入、企画誘致 他
	その他	30,000	保険、道路占用料 他
	合計	560,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
3	よこすかハロウィンフェスティバル 2024
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	近年、ハロウィンは日本においても、経済効果・マーケットの大きなイベントとして認知されており、本事業は本市においてもカジュアルな仮装からコスプレの愛好家まで、またその雰囲気・非日常的な空間を楽しみに来街する来場者にも需要があります。本事業では、それらの需要を横須賀中央地区に呼び込むことを企図します。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	リドレ横須賀会場（周辺）（集客見込：1000 人） ・第 29 回街市（商品・サービス PR 及び販売、体験 等） ・キッチンカーやブース出展などによる飲食物の販売 ・リドレ街角ライブ ほか かながわ信金本店営業部会場（周辺）（集客見込：1500 人） ・商店街の逸品やお菓子が当たるガラポン抽選会 ほか、横須賀中央地区を巡る、「ブロンズ像ワードラリー」を実施 また、ハロウィンフェスティバルの趣旨に適合するブース出展や企画誘致を検討します。（過去の事例としては、バルーン配布やフェイスペインティングのブース出展や仮装コンテストなど）
実施時期	令和 6 年 10 月 20 日（日）
実施場所	リドレ横須賀、かながわ信金本店営業部前、中央大通り沿道 他
事業のセールスポイント	当事業は弊団体組織前から横須賀中央地区で実施されている恒例のイベントで市民に広く認知されており、毎年多くの仮装やコスプレの装いをした来場者で賑わいます。

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	3		
広報手段	チラシ（新聞折込、配架）、ポスター		
広報範囲	横須賀中央地区周辺	広報対象人数	7,500 人～
前年度からの改善 （定例事業の場合）	中央地区商店街の再認知と消費喚起に寄与するために、他運営団体と協働し、街市のブース出展を強化することで、ハロウィンイベントを目的として来場した来街者の滞在時間の増加を目論みます。		
【目標】 商店街で掲げる目標	当日の経済効果：400,000 円（1,000 円以上のレシート提示をガラポン抽選会の参加条件の一つとし、レシートの枚数で効果測定を行う。）		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	5,500 人	通常時	4,000 人
今後の展開	仮装やコスプレ（仮装等）で楽しめる企画を充実させたい。例えば、 中央地区のシンボルである、ブロンズ像に当日限定の仮装を施しフォト スポットとしたり、仮装等で特典を受けられる出展を増やしたり等々。		
事業 費 と 内 訳	費目	金額	備考
	会場運営費	410,000	会場申請・イベント制作
	広告宣伝費	350,000	ポスター作成、チラシ作成・折込
	報償費	350,000	景品購入、企画誘致
	その他	45,000	保険、道路占用料 他
	合計	1,155,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
4	街市-よこすか
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	当事業は、これまでの開催で構築された市内企業・団体との関係性、 弊団体が所有する資産（テント、机、椅子、システム）、当事業で賄 われる出展料も含めた予算を効果的に活用することで、頻回な開催を 実現し、横須賀中央地区のにぎわい創出と出展企業・団体の販促活動に 寄与することを企図します。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	横須賀市にゆかりのある企業や団体・個人が、自社の製品やサービス を販売・PR をするブースを出展します。こうした販促活動を通して、 出展者の発展に寄与することはもちろんのこと、立ち並ぶテント（ブ ース）は会場の賑わいを演出します。 本年度の、出展の規模は最大 40 ブース前後となる見込みで、同時開催 されるリドレ横須賀の事業や、ヨコスカダウンタウンクラブの集客事業 （事業 NO. 1～3）に当事業が組み込まれる形となります。
実施時期	（事業 NO. 1～3 を除く）令和 6 年 9 月中、令和 6 年 11 月中
実施場所	リドレ横須賀、中央大通り沿道 他
事業のセールスポイント	「中心市街地及び商店街の賑わいを創出する事業」、「来街者が楽しめる コンテンツ」、「市内事業者や団体の販促・PR 活動の場」として三者 を繋げる有意義な事業です。また、本年度は後述する通り、出展者の募 集を強化し、このつながりを更に発展させます。

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	4		
広報手段	同日開催（事業 NO. 1～3 他）集客事業の広報媒体に掲載 他、他運営団体（ヨリミチマルシェ等）の SNS		
広報範囲	事業 NO. 1～3 と重複するため 省略します	広報対象人数	- 人
前年度からの改善 （定例事業の場合）	本年度の一部開催は、他運営団体（ヨリミチマルシェ）と協働して出展 者を募ることとし、ブース出展は最大 40 区画となる見込みです。		
【目標】 商店街で掲げる目標	街市では、ヨコスカダウンタウンクラブ加盟商店街の飲食店支援として 弁当などの委託販売を行っています。目標販売数：各回 50 食@500 円		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	最大 800 人※ ※イベント参加人数で記載します	通常時	- 人
今後の展開	本年度は、一部の開催のみ他運営団体と協働して開催する予定ですが、 その機会を増やし、より高いレベルで目的を達成していきたい。		
事業費 と 内 訳	費目	金額	備考
	会場運営費	150,000	会場申請費
	広告宣伝費	20,000	POP 作成 他
	備品購入費	300,000	業容拡大のためテントやウェイト等
	合計	470,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

令和 6 年度 商店街にぎわいづくり事業補助金 希望調査

(にぎわいづくりイベント事業)

○申請者

団体名	一般社団法人リドリ商店会		会員数	21
住所	[REDACTED]		組織 形態	☒ 法人 ☐ 任意
代表者	[REDACTED]			
記入者	[REDACTED]	TEL	[REDACTED]	
		E-mail	[REDACTED]	

○補助金申請額

各事業費の合計	申請額
(4,500,000 円) 1/3→ (1,500,000 円)	
※ 対象事業費の下限額 30 万円	※ 補助限度額 200 万円
(千円未満切捨て)	

【市：事務処理欄 予算との差額 円】

○事業内容

※別紙に記入

○商工相談員の派遣

※審査会において、商工相談員が専門的な知見から、事業実施にあたっての助言等を行います。その後も継続的なコンサルティングを希望される場合は、定期的な商工相談員の派遣が可能です(初回費用無料)。継続したコンサルティングの希望の有無を下記にご記入ください。

☐ 商工相談員の派遣を希望する	☒ 商工相談員の派遣を希望しない
--	--

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
1	LIDRE マルシェ
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	地元の新鮮で美味しい農産物、水産加工品や畜産加工品などを生産者が中心となりマルシェスタイルで販売する。横須賀中央エリアの中心市街地活性化を目指し下町商店街及びLIDRE 横須賀の賑わいの創出を目的とする。生産者が、地元のお客様に三浦半島でとれたものを食べてもらいたい思いを実現するために継続開催をして9年目になる。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	三浦半島の農家・漁家の新鮮な野菜、魚の加工品中心に生産者自ら販売する。LIDRE 入口風除室にて開催。雨天、強風時でも開催できお客様も足を止めてくれる。月1回の定期開催により着実にお客様が増加傾向で今後も継続する。 昨年度より『YOKOSUKA ダウンタウン ストリート』を開催。LIDRE マルシェ、街角ライブ、街市、フリーマーケットを同時開催しLIDRE 周辺の商店街と共催でより多くの集客をはかれた。 今年度もさらに内容を強化して開催する。
実施時期	月1回の開催（野菜の端境期はなし）
実施場所	LIDRE 横須賀 メインエントランス風除室
事業のセールスポイント	三浦半島の農家・漁家の新鮮な野菜、魚の加工品中心に生産者自ら販売する。珍しい食材も生産者が、調理、食べ方を丁寧に説明してくれる。また、新鮮な三浦半島の野菜を使用した手作りのお弁当の販売も行う。

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	1		
広報手段	館内デジタルサイネージ、FB、HP 他		
広報範囲	横須賀市中心 一部神奈川県内。	広報対象人数	10,000 人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	現在は、三浦半島食彩ネットワークのメンバー中心の開催ですが 6/1 に『YOKOSUKA ダウンタウン ストリート』の企画で三浦 半島大収穫祭の復活を行う。		
【目標】 商店街で掲げる目標	三浦半島の新鮮野菜を地元のお客様に直接販売することを継続開催する。		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	200 人/1 開催当たり	通常時	0 人
今後の展開	『YOKOSUKA ダウンタウン ストリート』を充実させ 継続開催を実現し、横須賀中心市街地の活性化を図り横須賀中央が にぎわいの溢れる楽しい街になるよう展開していく。		
事業 費 と 内 訳	費目	金額	備考
	事業費	400,000	
	販売促進費	200,000	
	合計	600,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
2	LIDRE 街角ライブ
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	横須賀市の「音楽があふれる、ワクワクする街へ」 ヨコスカ街なかミュージックの一環として『LIDRE 街角ライブ』を 開催する。2016年4月にオープンして以来、8年間継続開催して ます。中心市街地の活性化には、とても効果的な企画でこれからも 継続する。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	① LIDRE 街角ライブ ヨコスカ街なかミュージック登録アーティストを中心に企画。 ハロウィン、トモダチジャズ、いーちゃ・イチャ他と連携。 『YOKOSUKA ダウンタウン ストリート』でも開催。 ② YouTube (店頭デジタルサイネージ) でのLIDRE 街角ライブ コロナ禍でライブの開催ができず、映像を作成してYouTube& 店頭デジタルサイネージにて配信してきた。 今後も横須賀の歴史ある風景、建物などを地元のミュージシャンの 音楽と共に制作し残してよく。
実施時期	2024年4月1日～2025年3月31日
実施場所	LIDRE 店頭特設会場
事業のセールスポイント	「音楽があふれる、ワクワクする街へ」 ヨコスカ街なかミュージックの一環として 『LIDRE 街角ライブ』を継続開催

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	2		
広報手段	はまかぜ、タウンニュース、神奈川新聞、店頭チラシ、ポスター掲示、デジタルサイネージ、HP、フェイスブック他		
広報範囲	横須賀市内を中心に 一部神奈川県内。	広報対象人数	20万人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	前年度より『YOKOSUKA ダウンタウン ストリート』を開催 ジャンルにとらわれないパフォーマンスを企画し、街を笑顔と笑い声 で活気と賑わいを取り戻す。		
【目標】 商店街で掲げる目標	「音楽があふれる、ワクワクする街へ」の継続開催をするとともに ジャンルにとらわれないパフォーマンスで中心市街地活性化を目指す		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	300人/1開催	通常時	0人
今後の展開	ハロウィン、トモダチジャズ、いーちゃ・イチャ他のイベントとも 連携しながら内容を充実させ魅力あるイベントに育てる。		
事業 費 と 内 訳	費目	金額	備考
	事業費	1,900,000	
	販売促進費	200,000	
	合計	2,100,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
3	LIDRE 感謝祭
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	開業 8 周年を迎えるため、日ごろの感謝の気持ちを込めて実施する。
	LIDRE の PR 及び中心市街地活性化に繋がるよう企画実行する。
	2016 年 4 月、開業以来、継続して実施し定着した。
	年に 1 度のアニバーサリーとして今後も継続して実施いたします。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	4/15 (月) LIDRE 大抽選会開催
	LIDRE にて当日お買い上げのお客様、先着 1,500 名様に抽選券配布。
	リドレ商品券総額 50 万円分、ジブリ展招待券、ベ이스ターズペア観戦
	チケット、防災関連グッズ等、豪華賞品が当たる大抽選会を開催した。
実施時期	2024 年 4 月 15 日 (月)
実施場所	LIDRE 横須賀 1 階エスカレータ横
事業のセールスポイント	LIDRE 感謝祭は、継続開催により名物企画として浸透し多くのお客様の来館が期待できる。魅力ある商品、商品券 (2 か月間有効) を賞品とすることで、新しいお客様の獲得、再来店の機会創出が期待できる。 館が一体となり『お客様に感謝のおもてなし』を心がける。

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	3		
広報手段	はまかぜ、タウンニュースに掲載。館内デジタルサイネージ掲出。ポスター店頭掲出、イベント開催時、テナントにてチラシ配布。		
広報範囲	横須賀市、三浦半島	広報対象人数	25 万人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	賞品にテナントで販売している「防災グッズ」を用意してPR。 話題のジブリ展招待券などもそろえたことにより新規顧客獲得による テナント買廻り効果が期待できる。		
【目標】 商店街で掲げる目標	抽選会参加者 1,500 人		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	15,000 人	通常時	6,000 人
今後の展開	継続して毎年開催する。 10 周年に向けて企画内容の検討に入る。 開催資金についても毎年の予算の中から積立を行う。		
事業費と内訳	費目	金額	備考
	事業費	600,000	
	販売促進費	200,000	
	合計	800,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
4	イルミネーション・装飾事業
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	中央下町地区商店街の活性化と賑わいの空間づくりを目的に、 横須賀市の掲げる『音楽があふれる、ワクワクする街に』をテーマに 装飾を行なった。 中央下町地区商店街の活性化と賑わいの空間づくりを目的に装飾する。 本年も継続して実施する。
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	横須賀中央イルミネーション協議会にて実施 若松商店街振興組合、三笠ビル商店街協同組合 大滝商店街振興組合、一般社団法人リドレ商店会 Yデッキ 駅前メインツリー 中央大通り樹木 36本 モアーズ前 2本 計38本 ホトスポットを設け、昨年は、初のフォトコンテストを実施、 31名88作品の応募があり10名を表彰し賞品を贈呈した。 本年も継続して実施予定。 イルミネーションに連動して、LIDRE 入口装飾も季節ごとに変更する。
実施時期	2024年11月1日～2025年3月31日
実施場所	横須賀中央Yデッキ～バス通り大滝町まで
事業のセールスポイント	イルミネーションで街を美しく輝かせ、街行く人に笑顔を与える。 フォトコンテストの開催によりInstagramで開催のPRができ関心が高まり集客に期待ができる。

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	4		
広報手段	はまかぜ、タウンニュース、神奈川新聞、店頭チラシ、ポスター掲示、デジタルサイネージ、HP、フェイスブック他		
広報範囲	横須賀市内を中心に 一部神奈川県内。	広報対象人数	16万人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	前年に少しずつでも球数を増加していくよう予算面で工夫する。 フォトコンテストのPRを充実し、継続開催することで集客増を図る。		
【目標】 商店街で掲げる目標	イルミネーションで街を美しく輝かせ、街行く人に笑顔を与える。		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	人	通常時	人
今後の展開	横須賀中央イルミネーション協議会にて、イルミネーションを 毎年継続開催し、市民に親しまれるよう工夫していく。		
事業費と内訳	費目	金額	備考
	事業費	1,000,000	
	合計	1,000,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

令和 6 年度 商店街にぎわいづくり事業補助金 希望調査

(にぎわいづくりイベント事業)

○申請者

団体名	三笠ビル商店街協同組合		会員数	38
住所	[REDACTED]		組織 形態	☒ 法人
代表者	[REDACTED]			☐ 任意
記入者	[REDACTED]	TEL	[REDACTED]	
		E-mail	[REDACTED]	

○補助金申請額

各事業費の合計	申請額
(3,650,000 円) 1/3→ (	1,216,000 円)
※ 対象事業費の下限額 30 万円	※ 補助限度額 200 万円
(千円未満切捨て)	

【市：事務処理欄 予算との差額 円】

○事業内容

※別紙に記入

○商工相談員の派遣

※審査会において、商工相談員が専門的な知見から、事業実施にあたっての助言等を行います。その後も継続的なコンサルティングを希望される場合は、定期的な商工相談員の派遣が可能です(初回費用無料)。継続したコンサルティングの希望の有無を下記にご記入ください。

☐ 商工相談員の派遣を希望する	☒ 商工相談員の派遣を希望しない
--	--

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
1	ハロウィーン in ミカサ
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	・恒例のハロウィーンイベントで仮装の来街者にお菓子プレゼント
	を中心に開催する
	・飲食店の開店等新店舗が増えたのでとにかく商店街に来てもらう
	ことでの三笠ビル商店街の広報に資すると考える
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	・仮装した来街者にお菓子プレゼント
	・ハロウィンの雰囲気を出す装飾
実施時期	令和6年10月下旬週末予定
実施場所	三笠ビル商店街アーケード内
事業のセールスポイント	毎年恒例の集客中心のイベント

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	1		
広報手段	ポスター、SNS		
広報範囲	来街顧客及びネットの広範囲 の顧客	広報対象人数	50,000 人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	イベント期間中、特に子供連れのファミリー層の通行客が増え、飲食店等には、経済効果があったと思われる。今年はさらに新店舗も開店したので昨年の企画をさらに強化したい。		
【目標】 商店街で掲げる目標	商店街に新店舗も増えたので買い物客を増やし新店舗の告知を中心としたイベントとしたい		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	1,000 人	通常時	700 人
今後の展開	集客イベントが商店街飲食店の顧客増に寄与しているので今後は 物販店の顧客増に効果のある企画にしていきたい。 また滞留時間をいかに増やすかを今後検討したい		
事業費と内訳	費目	金額	備考
	お菓子	150,000	
	告知ポスター等	50,000	
	装飾	100,000	
	合計	300,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	事業名
2	歳末恒例大ガラポン抽選大会
実施目的 ・なぜ行うのか、 必要性 ・実施の経緯	・毎年恒例のイベントでこれを待っている顧客が多い
	・商店街で利用できる金券で売り上げ増に直結
	・新店舗が出店してきているのでその周知のため
実施内容 (何を行うか、 ・内容 ・規模 ・対象人数などを 具体的に記入)	・商店街で利用できる金券等豪華景品が当たるガラポン
	・集客のためのイベント（ステージ、大道芸ほか）を工夫する
実施時期	令和6年12月初旬の週末予定
実施場所	商店街アーケード内
事業のセールスポイント	街角で大道芸や音楽ステージを行い集客に力を入れて賑わいを演出する

※以下、複数の事業を実施する場合、事業の数だけ作成してください。

事業 NO.	2		
広報手段	ポスター、SNS 等		
広報範囲	来街顧客、地域の顧客	広報対象人数	10,000 人
前年度からの改善 (定例事業の場合)	今まではただ単にお買物によってガラポンだけだったが、原点に 返って集客を強化し集客を増やし、ステージ等で滞在時間を増やしそれ によってお買物増を目指す		
【目標】 商店街で掲げる目標	新店舗の周知に力点を置いて楽しく年末の週末を楽しんでもらえる工夫をしたい		
【目標】 実施時の来街人数 またはイベント参加人数	1,500 人	通常時	1,000 人
今後の展開	地元横須賀で活躍しているアーティストを中心に活躍の場を提供し それぞれの集客力を商店街の集客に生かすよう工夫したい		
事業 費 と 内 訳	費目	金額	備考
	ガラポン景品	1,000,000	
	イルミネーション	2,000,000	
	ポスター等	50,000	
	ステージ音響等	200,000	
	出演者	100,000	大道芸、音楽等
	合計	3,350,000	

※すべて必須項目 ※「前年度からの改善」は新規事業の場合は記入不要

※用紙が足りない場合は別紙で添付して下さい